



# 院内検査項目一覧

第 46 版

東京科学大学病院  
検査部

## 目次

<b>検査項目一覧</b> .....	<b>2</b>
一般検査（尿定性、細胞数、便潜血） .....	2
血算・凝固・骨髓検査 .....	3
免疫化学検査 .....	6
検体受付（血糖、イムノクロマト検査、血液ガス） .....	16
遺伝子検査 .....	18
<b>細菌検査</b> .....	<b>20</b>
<b>生理検査</b> .....	<b>21</b>
<b>検査法略称</b> .....	<b>26</b>
<b>採取容器一覧</b> .....	<b>27</b>
<検体検査> .....	27
<細菌検査> .....	41
<b>採取スワブ一覧</b> .....	<b>44</b>
<b>改訂履歴</b> .....	<b>46</b>

## 検査項目一覧

## 一般検査（尿定性、細胞数、便潜血）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
尿定性	部分尿 (10mL)	濃黄	試験紙法	30分	濁り 尿たんぱく 尿糖 尿比重 尿pH ウロビリノーゲン ビリルビン ケトン体 白血球検査 亜硝酸塩 尿潜血反応	陰性 陰性 1.005-1.030 4.5-7.5 ± 陰性 陰性 陰性 陰性 陰性	
尿沈渣	部分尿 (10mL)	濃黄	電気抵抗法 レーザーフローサイトメトリ-法 または目視法	60分	赤血球 白血球 扁平上皮細胞 上皮細胞 硝子円柱 細菌	4以下(/HPF) 4以下(/HPF) (/HPF) (/HPF) +以下 +以下	
髄液細胞数	髄液 (1mL)	白	レーザーフローサイトメトリ-法 または目視法	30分	髄液色調 髄液細胞数 多核球 単核球 赤血球	5以下(個/ $\mu$ L) (%) (%) (個/ $\mu$ L)	新生児 20以下(個/ $\mu$ L) 乳児 10以下(個/ $\mu$ L)
体液細胞数	体液 (1mL)	白	レーザーフローサイトメトリ-法 または目視法	30分	体液細胞数 多核球 単核球 赤血球 体液色調	(個/ $\mu$ L) (%) (%) (個/ $\mu$ L) (個/ $\mu$ L)	
関節液結晶	関節液 (5mL)	白	目視法	60分	尿酸ナトリウム結晶 ピロリン酸カルシウム結晶	陰性 陰性	
便潜血反応	便	-	テックス凝集比濁法	30分	定量値 定性値	100以下(ng/mL) 陰性	
便中カルプロテクチン	便	-	テックス凝集比濁法	30分		表参照( $\mu$ g/g)	

## 便中カルプロテクチン

	参考基準範囲( $\mu$ g/g)
炎症性腸疾患の診断補助	50以下
潰瘍性大腸炎の病態把握の補助	300以下
クローン病の病態把握の補助	80以下

## 血算・凝固・骨髓検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血算	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ-法	15分	白血球数	3.3-8.6 (x1000/ $\mu$ L)	
			シースフローDC 検出法		赤血球数	男:435-555 女:386-492 (x10000/ $\mu$ L)	
			SLS ヘモグロビン法		ヘモグロビン	男:13.7-16.8 女:11.6-14.8 (g/dL)	
			シースフローDC 検出法		ヘマトクリット	男:40.7-50.1 女:35.1-44.4(%)	
			シースフローDC 検出法 またはレーザーフローサイトメトリ-法		血小板数	15.8-34.8 (x10000/ $\mu$ L)	
			シースフローDC 検出法		平均血小板容積	9.2-12.0(fL)	
			(演算)		平均赤血球容積	83.6-98.2(fL)	
			(演算)		平均赤血球血色素量	27.5-33.2(pg)	
			(演算)		平均赤血球血色素濃度	31.7-35.3(g/dL)	
			電気抵抗法		赤血球分布幅	11.6-14.0(%)	
血小板数 (クエン酸血)	全血 (1.8mL)	青	シースフローDC 検出法 またはレーザーフローサイトメトリ-法	15分	血小板数	15.8-34.8 (x10000/ $\mu$ L)	
					平均血小板容積	9.2-12.0(fL)	
幼若血小板比率 (IPF)	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ-法	15分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値
	全血 (1.8mL)	青	レーザーフローサイトメトリ-法	15分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値 クエン酸血
網赤血球数	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ-法	15分	網赤血球数	8.0-22.0(%)	
血液像 (白血球5分画)	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ-法 または目視法	60分	好中球	38.5-80.5(%)	
					桿状核球	0.5-6.5(%)	
					分葉核球	38.0-74.0(%)	
					好酸球	0.0-8.5(%)	
					好塩基球	0.0-2.5(%)	
					単球	2.0-10.0(%)	
					リンパ球	16.5-49.5(%)	

## 血算・凝固・骨髄検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
骨髄像	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1日 から 2週間	骨髄芽球 好中球系細胞 好酸球 好塩基球 単球 リンパ球 形質細胞 細網細胞 赤芽球系細胞	0.4~1.0(%) 40~50(%) 1~5(%) 0.0~0.4(%) 2.8~5.4(%) 15~25(%) 0.4~2.6(%) 1.8~6.4(%) 14~25(%)	好中球系細胞：前骨髄球、骨髄球、後骨髄球、好中球桿状核、好中球分葉核を含む  赤芽球系細胞：前赤芽球、塩基性赤芽球、多染性赤芽球、正染性赤芽球、分裂像Eを含む
骨髄細胞数	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2日	有核細胞数 巨核球数	10~25( $\times 10^4/\mu\text{L}$ ) 50~150(/ $\mu\text{L}$ )	
ペルオキシダーゼ染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2日			
鉄染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2日			
急性白血病解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240分			
リンパ腫/CLL 解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240分			
骨髄腫解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240分			

## 血算・凝固・骨髄検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分		対照値±25% (sec.)	
プロトロンビン時間 (PT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分	P T P T 活性% プロトロンビン比 (PT-INR)	対照値±10%(sec.) 80.0-120.0(%) 0.90-1.10	
フィブリノーゲン	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分		200-400(mg/dL)	
フィブリン分解産物 (FDP)	血漿 (1.8mL)	青	免疫比濁法	40分		5.0 未満(μg/mL)	
Dダイマー	血漿 (1.8mL)	青	免疫比濁法	40分		1.0 未満(μg/mL)	
アンチトロンビン	血漿 (1.8mL)	青	合成基質法	40分		80.0-130.0(%)	
トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT)	血漿 (1.8mL)	青	CLEIA	60分		4.0 未満(ng/mL)	
プラスミン・プラスミンインヒビター複合体 (PIC)	血漿 (1.8mL)	青	CLEIA	60分		0.80 未満(μg/mL)	
血小板凝集能 (抗血小板薬効果判定) P2Y12R 阻害薬(APAL)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分			
血小板凝集能 (抗血小板薬効果判定) COX1 阻害薬(CPAL)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分			
血小板凝集能 (血小板機能異常判定)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分	A D P 凝集 コラーゲン凝集 リストセチン 自然凝集	正常 正常 正常 正常	
凝固補正試験(APTT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	200分	APTT 0,25,50,75,100%	(sec.)	
凝固補正試験(PT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	200分	PT 0,25,50,75,100%	(sec.)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
総蛋白 (TP)	血清 (4mL)	黄	ビウレット法	45分	総蛋白	6.6-8.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	ピロガロールレッド法	45分	尿中総たんぱく	(mg/dL)	
					TP/CRE 比	(g/gCr)	
体液 (5mL)	白	ビウレット法	45分		[髄液] 8-48(mg/dL)		
アルブミン (Alb)	血清 (4mL)	黄	改良型 BCP 法	45分		4.1-5.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	LIA	45分		(mg/L)	尿中微量アルブミン
	体液* (5mL)	白	改良型 BCP 法	45分		(g/dL)	*髄液以外の体液
プレアルブミン (トランスサイチン)	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分		男:23.0-42.0 女:22.0-34.0 (mg/dL)	
髄液微量アルブミン	髄液 (1mL)	白	LIA	45分		29 以下(mg/L)	
蛋白分画	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	総蛋白 アルブミン α1-グロブリン α2-グロブリン β-グロブリン γ-グロブリン 余剰バンド	6.6-8.1(g/dL) 53.9-66.9(%) 2.1-4.4(%) 4.8-9.3(%) 9.0-14.5(%) 12.4-23.6(%)	
	尿 (5mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	尿中総たんぱく 尿中アルブミン 尿中α1-グロブリン 尿中α2-グロブリン 尿中β-グロブリン 尿中γ-グロブリン 余剰バンド	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%)	
	体液 (5mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	体液総たんぱく 体液アルブミン 体液α1-グロブリン 体液α2-グロブリン 体液β-グロブリン 体液γ-グロブリン 余剰バンド	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
A S T ( G O T )	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		13-30(U/L)	
A L T ( G P T )	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:10-42 女:7-23(U/L)	
乳酸脱水素酵素(LDH)	血清 (4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		124-222(U/L)	
	体液 (5mL)	白	IFCC 標準化対応法	45 分		(U/L)	
アルカリフォスファターゼ (ALP)	血清 (4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		38-113(U/L)	
γ - G T P	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:13-64 女:9-32(U/L)	
コリンエステラーゼ (ChE)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応試法 (p-HBC 基質)	45 分		男:240-486 女:201-421(U/L)	
アミラーゼ(AMY)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法 (イリデ <sup>®</sup> N G7-pNP 法)	45 分		44-132(U/L)	
	尿 (5mL)	白	JSCC 標準化対応法 (イリデ <sup>®</sup> N G7-pNP 法)	45 分		50-500(U/L)	
	体液 (5mL)	白	JSCC 標準化対応法 (イリデ <sup>®</sup> N G7-pNP 法)	45 分		(U/L)	
リパーゼ	血清 (4mL)	黄	合成基質法	45 分		13-55(U/L)	
総ビリルビン (T-Bil)	血清 (4mL)	黄	酵素法	45 分		0.4-1.5(mg/dL)	
	腹水 (5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
抱合ビリルビン	血清 (4mL)	黄	酵素法	45 分		0.0-0.2(mg/dL)	
アンモニア	血漿 (3mL)	長紫	酵素法	45 分		9-47(μmol/L)	
I C G 停滯率・消失率	血清 (4mL)	黄	比色法	45 分	ICG 停滯率	10.0 以下(%)	
					ICG 消失率	0.168-0.206	
					ICG 最大除去率	1.56-4.80 (mg/kg/min)	
クレアチンキナーゼ (CK)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:59-248 女:41-153(U/L)	
マス C K - M B	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50 分		3.8 以下(ng/mL)	
トロポニン I	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50 分		23.4 以下(pg/mL)	
脳性 Na 利尿ホ <sup>®</sup> リ <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> 升 <sup>®</sup> (BNP)	血漿 (3mL)	長紫	CLEIA	50 分		18.4 以下(pg/mL)	
NT-pro B N P	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60 分		125 以下(pg/mL)	
C R P 定量	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分		0.14 以下(mg/dL)	
プロカルシトニン	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50 分		0.05 以下(ng/mL)	



## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
クレアチニン	血清 (4mL)	黄	酵素法	45分	クレアチニン	男 :0.65-1.07 女 :0.46-0.79 (mg/dL)	
					eGFR (クレアチニンより推算)	(ml/min/1.73m <sup>2</sup> )	計算項目
	尿 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
シスタチンC	血清 (4mL)	黄	LIA	45分	シスタチンC	男 :0.63-0.94 女 :0.52-0.85 (mg/L)	
					eGFR (シスタチンCより推算)	(ml/min/1.73m <sup>2</sup> )	計算項目
尿酸 (UA)	血清 (4mL)	黄	酵素法 (Uricase, POD法)	45分		男:3.7-7.8 女:2.6-5.5 (mg/dL)	
					尿 (5mL)	白	酵素法 (Uricase, POD法)
	体液 (5mL)	白	酵素法 (Uricase, POD法)	45分	(mg/dL)		
尿素窒素 (UN)	血清 (4mL)	黄	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV法)	45分		8.0-20.0(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV法)	45分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV法)	45分		(mg/dL)	
N-アセチルグルコサミン (NAG)	尿 (5mL)	白	MPT-NAG 基質法	45分		11.5 以下(IU/L)	
β2-ミクログロブリン	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		0.90-2.00(mg/L)	
	尿 (5mL)	白	LIA	45分		289 以下(μg/L)	
eGFR (クレアチニンより推算)	血清 (4mL)	黄	(演算)	45分		(ml/min/1.73m <sup>2</sup> )	
TP/CRE 比	尿 (5mL)	白	(演算)	45分		(g/gCr)	
FIB-4 index	血清 (4mL)	黄	(演算)	45分			
リウマトイド因子定量 (RF 定量)	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		15.0 以下(IU/mL)	
マトリックスメタロプロテイナーゼ-3 (MMP-3)	血清 (4mL)	黄	ラテックス凝集比濁法	45分		男:36.9-121.0 女:17.3-59.7 (ng/mL)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血糖 [血清]	血清 (4mL)	黄	ヘキソキナーゼ法	45分		73-109(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45分		[髄液]50-75 (mg/dL)	
グリコアルブミン	血清 (4mL)	黄	酵素法	45分		11.0-16.0(%)	
インスリン	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		1.2-9.0( $\mu$ U/mL)	
C-ペプチド	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		1.0-3.0(ng/mL)	
	蓄尿 (5mL)	白	CLEIA	60分	濃度値 1日量	( $\mu$ g/L) 50.0-100.0 ( $\mu$ g/day)	
トリグリセライド (中性脂肪,TG)	血清 (4mL)	黄	遊離グリセロール消酵素法	45分		男:40-234 女:30-117 (mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	FG 消去酵素法	45分		(mg/dL)	
総コレステロール (T-Cho)	血清 (4mL)	黄	コレステロール酸化酵素法	45分		142-248(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	コレステロール酸化酵素法	45分		(mg/dL)	
HDL-コレステロール	血清 (4mL)	黄	選択的抑制法	45分		男:38-90 女:48-103 (mg/dL)	
LDL-コレステロール	血清 (4mL)	黄	選択的可溶化法	45分		65-163(mg/dL)	
LDL-C/HDL-C 比	血清 (4mL)	黄	(演算)	45分			

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
ナトリウム (Na)	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45分		138-145 (mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
カリウム (K)	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45分		3.6-4.8(mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
クロール (Cl)	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45分		101-108 (mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45分		(mEq/L)	
マグネシウム (Mg)	血清 (4mL)	黄	ICDH 法	45分		1.8-2.4(mg/dL)	
カルシウム (Ca)	血清 (4mL)	黄	アルセナゾⅢ法	45分		8.8-10.1(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
無機リン (IP)	血清 (4mL)	黄	酵素法	45分		2.7-4.6(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
鉄 (Fe)	血清 (4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45分		40-188( $\mu$ g/dL)	
不飽和鉄結合能 (UIBC)	血清 (4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45分		男:111-255 女:137-325 ( $\mu$ g/dL)	
トランスフェリン飽和度	血清 (4mL)	黄	(演算)	45分		(%)	
フェリチン	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		男:14-304 女:4-120 (ng/mL)	
亜鉛 (Zn)	血清 (4mL)	黄	5-Br-PAPS 法	45分		80-130( $\mu$ g/dL)	
血清重炭酸塩(CO <sub>2</sub> )	血清 (5mL)	黄	酵素法	45分		動脈血:22-26 (mmol/L)	専用管(5mL 採血)
浸透圧	血清 (3mL)	黄	氷点降下法	30分		275-290 (mOsm/kgH <sub>2</sub> O)	
	尿 (5mL)	白	氷点降下法	30分		50-1300 (mOsm/kgH <sub>2</sub> O)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
バンコマイシン	血清 (3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10-20( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	トラフ値
カルバマゼピン	血清 (3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		4.0-12.0( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	有効治療範囲
フェノバルビタール	血清 (3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10.0-35.0 ( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	有効治療範囲
フェニトイン	血清 (3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10.0-20.0 ( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	有効治療範囲
バルプロ酸ナトリウム	血清 (3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		50-100( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	有効治療範囲
シクロスポリン	全血 (2mL)	短紫	EIA	50分		50-200( $\text{ng}/\text{mL}$ )	有効濃度域
タクロリムス	全血 (2mL)	短紫	EIA	50分		5-20( $\text{ng}/\text{mL}$ )	トラフ値
エベロリムス	全血 (2mL)	短紫	EIA	60分		3.0-8.0( $\text{ng}/\text{mL}$ )	トラフ値
炭酸リチウム	血清 (3mL)	黄	F28 テトラフェニルポ ルフィリン法	45分		0.40-1.20( $\text{mEq}/\text{L}$ )	有効濃度域
メトトレキサート	血清 (3mL)	黄	ホモジニアスエンザイ ムイムノアッセイ	45分		24時間値 10 以下 48時間値 1.0 以下 72時間値 0.1 以下 ( $\mu\text{mol}/\text{L}$ )	目標血中濃度

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
成長ホルモン (GH)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		男:2.47以下 女:0.13-9.88 (ng/mL)	
プロラクチン	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(ng/mL)	
黄体形成ホルモン(LH)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(mIU/mL)	
卵胞刺激ホルモン(FSH)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(mIU/mL)	
エストラジオール(E2)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		男:15-48 女:表参照(pg/mL)	
プロゲステロン	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		男:0.2以下 女:表参照(ng/mL)	
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (HCG)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		男:0.1-1.1 女:表参照 (mIU/mL)	

## プロラクチン

性別	基準範囲(ng/mL)	
女性	閉経前	4.9-29.3
	閉経後	3.1-15.4
男性	4.3-13.7	

## エストラジオール(E2)

性別	基準範囲(pg/mL)	
女性	卵胞期	29-196
	排卵期	37-525
	黄体期	45-491
	閉経後	47以下

## 黄体形成ホルモン(LH)

性別	基準範囲(mIU/mL)	
女性	卵胞期	2.4-12.6
	排卵期	14.0-95.6
	黄体期	1.0-11.4
	閉経後	7.7-58.5
男性	1.7-8.6	

## プロゲステロン

性別	基準範囲(ng/mL)	
女性	卵胞期	0.3以下
	排卵期	5.7以下
	黄体期	2.1-24.2
	閉経後	0.3以下
	妊娠前期	13.0-51.8
	妊娠中期	24.3-82.0
	妊娠後期	63.5-174.4

## 卵胞刺激ホルモン(FSH)

性別	基準範囲(mIU/mL)	
女性	卵胞期	3.5-12.5
	排卵期	4.7-21.5
	黄体期	1.7-7.7
	閉経後	25.8-134.8
男性	1.5-12.4	

## ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)

妊娠周期	基準範囲(mIU/mL)	
非妊婦	0.1-4.0	
妊婦	妊娠前期	138.7-313,430
	妊娠中期	3,321-187,674
	妊娠後期	2,751-159,795

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	血漿 (5mL)	長紫	ECLIA	60分		7.2-63.3(pg/mL)	小児用に 2mL(短紫)用意あり
コルチゾール	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		6.2-18.0 (μg/dL)	
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		0.50-5.00 (μIU/mL)	
遊離トリヨードサイロニン (フリー T3)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		2.30-4.30 (pg/mL)	
遊離サイロキシン(フリー T4)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		0.90-1.70 (ng/dL)	
副甲状腺ホルモン-インタクト (インタクト PTH)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		10.3-65.9 (pg/mL)	
抗 TSH レセプター抗体定量 (TRAb)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	70分		2.0 未満(IU/L)	
CEA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		5.0 以下(ng/mL)	
AFP	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		10.0 以下(ng/mL)	
CA125	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		35.0 以下(U/mL)	
CA19-9	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		37.0 以下(U/mL)	
SCC	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		0.24-2.52(ng/mL)	
シフラ (CYFRA) (サイトケチン 19 フラグメント)	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		Cut off index 3.5 (ng/mL)	
PSA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		3.53 以下(ng/mL)	
フリー P S A	血清 (4mL)	黄	ECLIA (演算)	60分	PSA	3.53 以下(ng/mL)	
					遊離型 PSA	(ng/mL)	
					遊離型 PSA/総 PSA 比	男:18 以上(%)	
シアル化糖鎖抗原(KL-6)	血清 (4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		500 未満(U/mL)	
肺サーファクタントプロテイン D (SP-D)	血清 (4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		109.8 未満(ng/mL)	
可溶性 IL-2R	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		156.6-474.5(U/mL)	
ロイシンリッチ α 2 グリコプロテイン (LRG)	血清 (4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		6.48-13.92 (μg/mL)	
IgE [R I S T]	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		202.3 以下(IU/mL)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
梅毒定性(RPR 法)	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分	梅毒定性	陰性	
					梅毒定量	1 未満(R.U.)	
梅毒定量(RPR 法)	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分	梅毒定性	陰性(R.U.)	
					梅毒定量	1 未満(R.U.)	
TP 抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分		陰性	
HBs 抗原定量	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分	HBs 抗原	陰性	
					定量値	0.005 未満(IU/mL)	
HBcrAg (B 型肝炎ウイルスコア関連抗原)	血清 (4mL)	黄	CLEIA	70 分	HBcrAg	2.1 未満 (LogU/mL)	
HBs 抗体定量	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分	定量値	10 未満(mIU/mL)	
					判定		
HBc 抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分	定量値	1.0 未満(C.O.I)	
					判定	陰性	
HCV 抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分	HCV 抗体	陰性	
					カットオフ インデックス	1.0 未満	
HIV-1,2 抗原抗体定性	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分	HIV-1,2 抗原抗体	陰性	
					カットオフ インデックス	1.0 未満	
$\beta$ - D - グルカン	血漿 (2mL)	PE2	比濁時間分析法	180 分		11.0 未満(pg/mL)	
エンドトキシン定量	血漿 (2mL)	PE2	比濁時間分析法	200 分		5.0 未満(pg/mL)	

## 免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
IgG, IgA, IgM	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分	IgG	861-1747(mg/dL)	
					IgA	93-393(mg/dL)	
					IgM	男:33-183 女:50-269 (mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	免疫比濁法	45分	尿中IgG	(mg/dL)	
					尿中IgA	(mg/dL)	
					尿中IgM	(mg/dL)	
体液 (1mL)	白	免疫比濁法	45分	体液IgG	(mg/dL)		
				体液IgA	(mg/dL)		
				体液IgM	(mg/dL)		
免疫電気泳動 (抗ヒト全血清)(IEP)	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
免疫電気泳動 (抗GMADκλ)(IEP)	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
尿蛋白免疫電気泳動 (BJP)	尿 (6mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
免疫固定電気泳動法	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1~2週間		正常	
尿蛋白免疫固定電気泳動 (BJP)	尿 (6mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
血清補体価 (CH50)	血清 (4mL)	黄	リボソーム免疫測定法	45分		32-58(U/mL)	
C3, C4	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分	補体第3成分	73-138(mg/dL)	
					補体第4成分	11-31(mg/dL)	



## 検体受付（血糖、イムノクロマト検査、血液ガス）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲 (単位)	備考
血糖 [血漿]	血漿 (2mL)	灰	GOD 固定化酵素酸 素電極法	30 分		73-109 (mg/dL)	
ヘモグロビン A1c	血漿 (2mL)	灰	HPLC	30 分		4.9-6.0(%)	胎児ヘモグロビンが 5%以上の場合は補正值 を報告
赤血球沈降速度 (ESR,赤沈,血沈)	全血 (1.3mL)	黒橙	Westergren 法	40 分	赤沈	男:2-10 女:3-15 (mm (1hr))	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲 (単位)	備考
尿中 HCG 定性	尿 (3mL)	白	イムノクロマト法	30 分			
SARS-CoV-2 抗原	鼻咽頭 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	60 分		陰性	
インフルエンザ ウイルス抗原	鼻咽頭 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分	A 型抗原 B 型抗原	陰性 陰性	
R S ウイルス抗原	鼻咽頭 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
A 群 β 溶血連鎖球菌抗原	咽頭 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
肺炎球菌莢膜抗原	部分尿 (3mL) 髄液 (1mL)	白	イムノクロマト法 イムノクロマト法	30 分 30 分		陰性 陰性	
尿中レジオネラ抗原	部分尿 (3mL)	白	イムノクロマト法	30 分		陰性	L7/L12 抗原検出
アデノウイルス抗原	咽頭 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
水痘・帯状疱疹ウイルス 抗原	皮疹内容物 ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
デングウイルス抗原抗体	全血 (1mL)	短紫	イムノクロマト法	30 分	抗原 IgG 抗体 IgM 抗体	陰性	
HIT 抗体 (定性)	血漿 (1.8mL)	青	イムノクロマト法	45 分		陰性	
便中アデノウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
ロタウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
ノロウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
クロストリジウムデフィシル抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35 分	抗原 トキシン A / B	陰性 陰性	
CD トキシン遺伝子	便	U	PCR 法	2-4 時間	トキシン B 遺伝子 トキシン 027 遺伝子	陰性 陰性	抗原陽性, トキシン陰性時 に実施 残検体で実施

## 検体受付（血液ガス）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血液ガス分析	動脈血 (1.5mL)	注射	電位差測定法 電位差測定法 アンペロメトリック法 (演算) (演算) (演算) 吸光度測定 吸光度測定 吸光度測定 吸光度測定 吸光度測定 吸光度測定 (演算) (演算) (演算) (演算)	10分	pH 二酸化炭素分圧(PCO <sub>2</sub> ) 酸素分圧(PO <sub>2</sub> ) 重炭酸イオン濃度(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> ) BE 血漿総二酸化炭素濃度 総ヘモグロビン濃度 酸化ヘモグロビン 一酸化炭素ヘモグロビン メトヘモグロビン 還元ヘモグロビン 酸素飽和度(SO <sub>2</sub> ) 酸素含量 吸入気酸素濃度(FiO <sub>2</sub> ) A-aDO <sub>2</sub> PaO <sub>2</sub> /FiO <sub>2</sub> 比	7.35-7.45 35-45(mmHg) 80-100(mmHg) 22-26(mmol/L) -2.0-+2.0(mmol/L) (mmol/L) (g/dL) (%) (%) (%) (%) (%) 96.0-100.0(%) (mL/dL)  (mmHg)	
血液酸素化指標							

## 遺伝子検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
呼吸器パネル (FilmArray)	鼻咽頭 ぬぐい液	C o	PCR 法	45 分		陰性	検出ウイルスは下表を参照
髄膜炎・脳炎パネル (FilmArray)	髄液 (0.5 mL)	滅菌	PCR 法	80 分		陰性	検出ウイルスは下表を参照
UGT1A1 遺伝子多型解析	全血 (2 mL)	短紫	QP 法	1 日	UGT1A1*28	表参照	
					UGT1A1*6	表参照	
SARS-CoV-2 PCR	喀痰・唾液 (1 mL)、 鼻咽頭 ぬぐい液	C o	PCR 法	60 - 120 分	2019-nCoV  SCoV2 Ct	陰性	
HBV-DNA 定量	血清	S5F	PCR 法	1-5 日	HBV-DNA (定性)	陰性	
					HBV-DNA (定量)	検出せず	
結核菌群遺伝子	喀痰 (1 mL)	C o	PCR 法	3 時間	結核菌群遺伝子	陰性	
					リファンピシン耐性遺伝子	陰性	

## 呼吸器パネル検出病原体

SARS-CoV-2, Influenza A, Influenza B, Adenovirus, Coronavirus 229E, Coronavirus HKU1, Coronavirus NL63  
 Coronavirus OC43, Human Metapneumovirus, Human Rhinovirus/Enterovirus, Parainfluenza Virus 1, Parainfluenza Virus 2  
 Parainfluenza Virus 3, Parainfluenza Virus 4, RS Virus, *Bordetella parapertussis*(IS1001), *Bordetella pertussis*(*ptxP*),  
*Chlamydomydia pneumoniae*, *Mycoplasma pneumoniae*

## 髄膜炎・脳炎パネル検出病原体

*Escherichia coli* K1, *Haemophilus influenzae*, *Listeria monocytogenes*, *Neisseria meningitidis*, *Streptococcus agalactiae*  
*Streptococcus pneumoniae*, Cytomegalovirus, Human herpesvirus 6, Human parechovirus, Varicella zoster virus  
 Enterovirus, Herpes simplex virus 1, Herpes simplex virus 2, *Cryptococcus neoformans/gattii*

## UGT1A1 遺伝子多型解析

*28	*6	判定	結果の説明
6/6	G/G	-/-	*6, *28 ともに多型を持たないワイルドタイプ
6/6	G/A	-/*6	*6 のヘテロ接合体
6/7	G/G	-/*28	*28 のヘテロ接合体
6/6	A/A	*6/*6	*6 のホモ接合体
7/7	G/G	*28/*28	*28 のホモ接合体
6/7	G/A	*6/*28	*6 ヘテロと*28 ヘテロを併せ持つ複合ヘテロ接合体

赤枠はイリノテカン投与による重篤副作用の発現頻度が高い変異を示します。

## 細菌検査

検体量は、材料によって異なります。採取容器一覧をご確認ください。

依頼項目名称		検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲	備考
一般細菌	塗抹	グラム染色	半日			
	培養同定	質量分析法	2-10日			
	嫌気培養	ガスバック法	2-10日			
	薬剤感受性	微量液体希釈法	2-3日 <sup>※1</sup>			
抗酸菌	塗抹	集菌蛍光法	1-3日			
	培養	MGIT 培養、小川培養	2か月			
	同定	質量分析法	培養陽性から 1日-1ヶ月 <sup>※2</sup>			
		遺伝子検査法	培養陽性から 1日 <sup>※2</sup>			
	薬剤感受性	濃度比率法、液体培地希釈法	培養陽性から 10日-1ヶ月 <sup>※2</sup>			

※1 過去（*S. aureus*：6カ月以内、その他：1週間以内）に結果がある場合は、原則前回値を参照してください。検査を希望する場合はご連絡ください。

※2 過去6カ月以内に結果がある場合は、原則前回値参照としてください。検査を希望する場合はご連絡ください。

## 細菌検査（結核菌隔離解除目的）

通常の抗酸菌検査に加え、抗酸菌 PCR 検査の院内測定も実施します。

下記表を参照し、正しくオーダー・結果確認をしていただくようお願いします。

結核菌群隔離解除	
報告時間	平日 14 時までに検査部に提出された検体は、当日 16 時 30 分前後に結果報告 (再検査となった場合や平日 14 時以降の提出は翌営業日に結果報告となります。)
オーダー方法	検査オーダー → 細菌 → 「結核菌隔離解除（入院）」フォルダをクリック → 「三連痰①」、「三連痰②（TB/MAC-PCR 含）」、「三連痰③」をそれぞれオーダー ※必ず三連痰①、②、③の3つ（計3検体分）をオーダーしてください。
結果確認方法	抗酸菌検査結果画面から確認 ※塗抹結果は「鏡検結果」欄に、PCR 結果は「結果コメント」欄に記載されます。

## 生理検査

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲 (単位)	備考
標準 1 2 誘導心電図	標準 12 誘導	10 分			
ホルター型心電図	CM5 誘導・NASA 誘導	1 日			解析は一部 フクダ電子※
長時間記録ホルター心電図		7 日			解析は一部 フクダ電子※
特殊解析ホルター心電図 3 誘導		1 日	LP,PLP,HRV,HRT,QT-RR,TWV		解析は日本ラ イフライン※
特殊解析ホルター心電図 1 2 誘導		1 日	HRV,HRT, QT-RR,TWV		解析は日本ラ イフライン※
マスター 2 階段負荷心電図		15 分			
運動負荷 心電図(トレッドミル)		40 分			
心電図 R-R 間隔変動係数+心電図		30 分			
睡眠賦活脳波	10/20 電極配置法	75 分			
視覚誘発電位 (医師枠)		75 分			
視覚誘発電位 (技師枠)	パターンリバーサル刺激 (全視野刺激)	60 分			
脳幹聴性誘発電位		75 分			
体性感覚誘発電位		75 分			
ABI/baPWV	オシロメトリック法	20 分			
針筋電図		75 分			
単線維筋電図		150 分			
末梢神経伝導検査		75 分			
末梢神経伝導検査スクリーニング		60 分			
反復神経刺激 (医師枠)		75 分			
反復神経刺激 (技師枠)		60 分			
瞬目反射		75 分			
経頭蓋磁気刺激		75 分			
交感神経皮膚反応		75 分			
心電図 R-R 間隔変動係数		75 分			
肺活量 (VC)	気量測定方式 (ローリングシール型)	15 分	肺活量 一回換気量 予備呼気量 最大吸気量 肺活量の予測値 %肺活量	(L) (L) (L) (L) (L) 80%以上 (%)	

※各種ホルター心電図の解析には機器取り外し後、10 営業日以上を要します。

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
努力肺活量 (FVC)	気量測定方式 (ローリングシール型)	15分	1秒量 努力肺活量 %努力肺活量 1秒率(FEV1/FVC) 予測肺活量1秒率 最大呼気中間流量 最大呼気流量(ピークフロー) V25/身長 V50/V25 MTC25-RV 空気とらえ込み指数 %1秒量 呼出時間	(L) (L) (%) 70%以上(%) (%) (L/sec) (L/sec) (L/sec/m)  (1/sec) (%) (%) (sec)	
最大換気量 (MVV)		15分	最大換気量 最大換気量の予測値 %最大換気量	(L/min) (L/min) (%)	
機能的残気量 (FRC)	ヘリウム閉鎖回路法	15分	残気量 機能的残気量 全肺気量 %全肺気量 残気率	(L) (L) (L) (%) (%)	
肺拡散能 (DLco)	一回呼吸法	15分	CO肺拡散能 CO肺拡散能(VA'より算出) CO肺拡散能の予測値 %CO肺拡散能 %CO肺拡散能(VA'より算出) CO肺拡散能/肺胞気量 洗い出し量 サンプル量 %CO肺拡散能/肺胞気量	(mL/min/mmHg) (mL/min/mmHg) (mL/min/mmHg) (%) (%) (mL/min/mmHg/L) (L) (L) (%)	
クロージングボリューム (CV)	単一呼吸法	15分	クロージングボリューム クロージングボリューム/肺活量 解剖学的死腔量 $\Delta N_2$ クロージングキャパシティー クロージングキャパシティー/全肺気量 $\Delta N_2/L$	(L) (%) (L) (%) (L) (%) (%/L)	
呼気一酸化窒素		30分		(ppb)	

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
吸入試験	気量測定方式 (ローリングシール型)	30分	肺活量	(L)	
			一回換気量	(L)	
			予備呼気量	(L)	
			最大吸気量	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量	80%以上(%)	
			肺活量(後)	(L)	
			一回換気量(後)	(L)	
			予備呼気量(後)	(L)	
			最大吸気量(後)	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量(後)	(%)	
			1秒量	(L)	
			努力肺活量	(L)	
			%努力肺活量	(%)	
			1秒率(FEV1/FVC)	70%以上(%)	
			予測肺活量1秒率	(%)	
			最大呼気中間流量	(L/sec)	
			最大呼気流量(ピークフロー)	(L/sec)	
			V25/身長	(L/sec/m)	
			V50/V25		
			MTC25-RV	(1/sec)	
			空気とらえ込み指数	(%)	
			%1秒量	(%)	
			呼出時間	(sec)	
			1秒量(後)	(L)	
			努力肺活量(後)	(L)	
			%努力肺活量(後)	(%)	



依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
(吸入試験つづき)			1 秒率(FEV1/FVC)(後) 予測肺活量 1 秒率(後) 最大呼気中間流量(後) 最大呼気流量(後) V25/身長(後) V50/V25(後) MTC25-RV(後) 空気とらえ込み指数(後) %1 秒量(後) 呼出時間(後) 1 秒量改善量 1 秒量改善率	(%) (%) (L/sec) (L/sec) (L/sec/m)  (1/sec)  (%) (sec) (L) (%)	
簡易 S A S モニター		1 日			
マウス <sup>®</sup> -ス効果判定		2~3 日			
心エコー(B.M.PD)	経胸壁アプローチ	40 分			
負荷心エコー	ハンドグリップ エルゴメーター 6 分間歩行 トレッドミル ドブタミン負荷 下肢挙上	40 分			
頸動脈エコー		40 分			
腎動脈エコー	経腹部アプローチ	40 分			
下肢静脈エコー		40 分			
神経筋エコー		30 分			
腹部エコー(B.M)	経腹部アプローチ	20 分			
肝硬度測定	経腹部アプローチ	15 分			
甲状腺エコー		20 分			
関節エコー		40 分			
乳腺エコー		30 分			

## 生理検査 臨床判断値

心電図	
P 波	高さ 0.1mV~0.2mV 幅 0.07 秒~0.10 秒
PQ 時間	0.12 秒~0.20 秒
QRS 時間	0.06 秒~0.10 秒
ST	正常では基線上にあるが 0.1mV 以内の上昇 0.05mV 以下の下向は基準範囲内
T 波	高さ 0.2mV~0.5mV 幅 0.10 秒~0.25 秒
QTc	0.35 秒~0.44 秒
電気軸	-30° ~+110°
心拍数	60bpm~100bpm (安静時、洞調律の場合)

呼吸機能	
肺活量	予測値の 80%以上
1 秒率 (FEV1/FVC)	70%以上
残気率 (RV/TLC)	25%~30%が正常の目安とされているが、高齢者では 40%程度まで増加することもある
CO 肺拡散能 (DLco)	予測値の 80%以上
CO 肺拡散能/肺胞気量 (DLco/VA)	予測値の 80%以上
クロージングボリューム (CV)	$\Delta N_2$ 1.00 ± 0.14%
最大換気量 (MVV)	予測値の 80%以上
吸入改善試験	改善量 200mL 以上かつ改善率 12%以上の場合、改善ありと判定する

脳波	
20~60 歳の健常成人において、安静覚醒時、閉眼状態で後頭部優位、左右対称性に $\alpha$ 波 (平均周波数 9~10Hz、振幅 20~60 $\mu$ V) が出現する。開眼時に $\alpha$ blocking が見られる。	
小児では新生児から学童期にかけて脳波が変化する。(基本波の振幅の低下、周波数の短縮、徐波の減少、律動性の向上等) 生後 2~3 ヶ月では 3~4Hz の徐波、1 歳では平均 6~7Hz の波形が後頭部優位に出現する。振幅、周波数ともに 15~20 歳にかけて安定する。	

腹部超音波	(大きさは体格や年齢を考慮する)
肝臓 (大きさ)	左葉 100mm × 60mm 以下 右葉深部径 130mm 以下
胆嚢 (大きさ)	長径 60mm~80mm 短径 20mm~30mm
胆嚢壁	厚さ 3mm 未満
総胆管径	8mm 未満
膵臓 (大きさ)	IVC レベルで 20mm~30mm 程度 頭部 SMV 右縁レベルで 15mm~20mm 程度
体部	SMA レベルで 13mm~20mm 程度
尾部	下大動脈レベルで 15mm 程度
主膵管径	3mm 未満
腎臓 (大きさ)	90mm~120mm
脾臓 (大きさ)	後上縁と前下面の距離(cm)と、脾門部を起点に直交する径(cm)を乗じた値が 40cm <sup>2</sup> 未満

心臓超音波	
左室	LVEF → 基準値 55%以上 壁厚 12mm 以上で肥大 LVDD55mm 以上で拡張
右室	右室中央部径 42mm 以上で拡張
心房	LA42mm 以上 (4cv 横径) で拡大 RA40mm 以上 (4cv 横径) で拡大
大動脈	Valsalva, a-Ao は 40mm 以上で拡大
下大静脈	21mm 以上で拡大 呼吸性変動は 50%未満で (-)
推定右房圧	IVC ≥ 21mm かつ呼吸性変動 ≥ 50%で 3mmHg IVC と呼吸性変動 どちらかが正常値でない場合は 8mmHg IVC ≤ 21mm かつ呼吸性変動 ≤ 50%は 15mmHg

CV R-R		
年齢 (歳)	mean (lower limit)	単位
5~9	7.25 (3.61)	%
10~19	5.67 (3.01)	%
20~29	4.92 (2.46)	%
30~39	4.02 (2.13)	%
40~49	3.21 (1.66)	%
50~59	2.80 (1.41)	%
60~69	2.68 (1.25)	%
70~79	2.37 (1.14)	%

## 検査法略称

略称	日本語名称
CLEIA	化学発光酵素免疫測定法
ECLEIA	電気化学発光免疫測定法
EIA	酵素免疫測定法
HPLC	高速液体クロマトグラフィー
LIA	ラテックス凝集免疫比濁法

## 採取容器一覧

## &lt; 検体検査 &gt;

\* [配]：翌日採血予定の検体ラベルを病棟に配信する際、ラベルが貼布されて供給される検体容器であることを表します。

\* [検]：必要時に検査部よりお渡しします。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。

\* 凝固促進剤：採血管にアクチベータをコーティングしてあります。

採取後直ちに検体を入れ、添加物がある容器はよく転倒混和して下さい

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
黄 [配]		生化学検査 (院内) 感染症検査 (院内) 薬物検査 (院内) 血清浸透圧 血清重碳酸塩	【採血量】 最低 4mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 高速凝固促進剤, 血清分離剤ゲル 【注意事項】 亜鉛 Zn は、採血後直ちに提出してください。 血清重碳酸塩は、5mL 採血してください。 【物品コード】 447344
薄橙 [配]		生化学検査 (外部委託) 感染症検査 (外部委託)	【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 プレイン(凝固促進剤), 血清分離剤ゲル 【物品コード】 447345
長紫 [配]		内分泌検査, BNP, ACTH アンモニア, ProGRP, アミノ酸分析, 総ホモステイン CMVアンチジェネミア, 直接クームス, 薬物検査 (血漿)	【採血量】 項目によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 EDTA-2Na 【注意事項】 ・ ProGRP は、採取後直ちに提出してください。 ・ ACTH、内分泌検査は、氷水に入れて提出してください ・ アンモニア NH3 は、氷水に入れて直ちに提出してください。 【物品コード】 448337

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
短紫 [配]		血算・血液像検査 シクロスポリン, タクロリムス エベロリムス 小児ACTH 多発性骨髄腫マルチカラー10	<b>【採血量】</b> 2mL <b>【添加物】</b> EDTA-2K (スプレーコート) <b>【注意事項】</b> ・ACTH測定用は血液を <b>容器白線まで</b> 入れてください。 <b>【物品コード】</b> 448300
青 [配]		凝固・線溶系検査 血小板数 (クエン酸血) HIT抗体	<b>【採血量】</b> 1.8mL <b>【添加物】</b> 3.2%クエン酸Na <b>【注意事項】</b> ・血液を <b>容器白線まで</b> 入れてください。 ・アルミ包装開封後1ヶ月以内に使用してください。 <b>【物品コード】</b> 447351
灰 [配]		血糖, HbA1c	<b>【採血量】</b> 2mL <b>【添加物】</b> NaF + EDTA-2Na <b>【物品コード】</b> 448299
緑 [配]		カリウム (偽性高K血症疑い)	<b>【採血量】</b> 3mL <b>【添加物】</b> ヘパリンNa
		細胞性免疫検査	<b>【採血量】</b> 8mL <b>【添加物】</b> ヘパリンNa
		DLST *検査薬剤が ヘパリン系以外	<b>【採血量】</b> 1薬剤で12mL、1薬剤増すごとに5mL増し。 患者の白血球数によって変更あり。 詳細はDLST専用の申込用紙のDLST補足事項参照。 <b>【添加物】</b> ヘパリンNa <b>【注意事項】</b> <b>DLST専用の申込用紙</b> を添えて提出して下さい <b>【物品コード】</b> 447346
白 [配]		尿・体液生化学検査 尿BJP同定, 髄液・体液細胞数 尿中肺炎球菌莢膜抗原 尿中レジオネラ抗原 関節液結晶, 結石分析 尿中C-ペプチド 乱用薬物スクリーニング	<b>【採取量】</b> 5mL (髄液は1mL、尿BJPは6mL採取) <b>【添加物】</b> なし <b>【注意事項】</b> 髄液・体液細胞数は、 <b>採取後直ちに提出</b> してください。 尿中C-ペプチドは安定化剤を添加して蓄尿してください。 <b>【物品コード】</b> 447353 (チューブ) 447352 (Gキャップ)

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
滅菌	 <p>* スワブは「採取スワブ一覧」を参照</p>	インフルエンザ抗原 RSウイルス抗原 溶連菌抗原 アデノウイルス抗原 SARS-CoV-2抗原 細胞性免疫用 (気管支洗浄液など)	<b>【注意事項】</b> ・各種抗原検査は、採取後、直ちに提出してください。 ・しっかりと蓋を閉めて、速やかに提出して下さい ・各種スワブは検査部にあります。 <b>【物品コード】</b> 443957 (10本入)
		FilmArray 髄膜炎・脳炎パネル	<b>【採取量】</b> 1mL <b>【添加物】</b> なし <b>【物品コード】</b> 443957 (10本入)
濃黄 [配]		尿定性, 尿沈渣	<b>【採尿量】</b> 10mL <b>【添加物】</b> なし <b>【物品コード】</b> 408722 (スピッツ) 450216 (キャップ)
黒橙 [配]		赤血球沈降速度 (ESR)	<b>【採血量】</b> 1.3mL <b>【添加物】</b> 3.2%クエン酸Na <b>【注意事項】</b> ・血液を <b>二本の線の間まで</b> 入れてください。 <b>【物品コード】</b> 447332

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
注射		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 ヘパリンLi 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 70μL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・ミキシングワイヤを入れて、混和して下さい ・採取後直ちに提出して下さい。
/		便潜血 便中カルプロテクチン	【添加物】 HEPES緩衝液、BSA、アジ化Na
黒 [検][配]		薬物検査 (外部委託) 寒冷凝集素 クリオグロブリン	【採血量】 3mL 【添加物】 プレイン(凝固促進剤) 【注意事項】 寒冷凝集素・クリオグロブリンは、採血後37°Cに保ち直ちに提出して下さい

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
袋 [検]		尿素呼試験	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】 ユービット服用前後の検体が必要です。服用前の検体には服用前のラベルを貼り、服用 20 分後の検体には服用後のラベルを貼って提出して下さい。</p>
アプロ [検]		PTHrP インタクト グルカゴン, hANP	<p>【採血量】 2mL</p> <p>【添加物】 EDTA-2Na, アプロチニン</p>
ARR [検]		尿中 CMV 核酸同定 (新生児尿)	<p>【採尿量】 0.5mL</p> <p>【添加物】 なし</p>
BD紫 [検]		EGFRコバスv2(血漿)	<p>【採血量】 6mL</p> <p>【添加物】 EDTA-2K</p> <p>【注意事項】 2本採血してください。</p>




識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
Co		SARS-CoV-2 (PCR) (喀痰)	<b>【採取量】</b> 1 mL以上 <b>【添加物】</b> なし <b>【物品コード】</b> 425882 (5本入)
Co		SARS-CoV-2 (PCR) (唾液)	<b>【採取量】</b> 1 mL以上 <b>【添加物】</b> なし <b>【物品コード】</b> 447524
Co [検]		SARS-CoV-2 (PCR) (唾液)	<b>【採取量】</b> 1 mL以上 <b>【添加物】</b> なし <b>【注意事項】</b> 上の容器での採取が難しい場合のみこちらをご使用ください。
Co [検]		SARS-CoV-2 (PCR) (鼻咽頭ぬぐい液) FilmArray呼吸器パネル	<b>【添加物】</b> 検体輸送用培地、ガラスビーズ <b>【注意事項】</b> ブレイクポイント付のスワブで採取してください。
F20 [検]		便中ヘリコバクター・ ピロリ抗原	<b>【添加物】</b> リン酸緩衝液

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
f2 [検]		HPVジェノタイプ	【添加物】 固定液
H [検]	 <p>材料：骨髓</p>	細胞性免疫検査	<p>【添加物】 保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は凍結保存して下さい。</li> <li>・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい</li> <li>・色が薄いピンクの状態で使用して下さい。</li> </ul>
H [検]	 <p>材料：リンパ節</p>	細胞性免疫検査	<p>【添加物】 保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は凍結保存して下さい。</li> <li>・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい</li> </ul>

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HA [検]	 <p>材料：骨髓</p>	遺伝子検査 (外注)	<p>【添加物】保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は<b>凍結保存</b>して下さい。</li> <li>・使用時は<b>保存液を溶かして</b>から検体を入れて下さい</li> <li>・色が薄いピンクの状態で使用してください。</li> </ul>
	 <p>材料：リンパ節 (IgH遺伝子再構成、TRB再構成を除く)</p>		<p>【添加物】保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は<b>凍結保存</b>して下さい。</li> <li>・使用時は<b>保存液を溶かして</b>から検体を入れて下さい</li> <li>・<b>IgH遺伝子再構成、TRB再構成で材料がリンパ節の場合は、2つ下の容器を使用してください。</b></li> </ul>
HA [検]	 <p>材料：血液</p>	遺伝子検査 (外注) IgH遺伝子再構成 TRB再構成	<p>【採血量】最低 5mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダラベル参照)</p> <p>【添加物】 EDTA-2Na</p>
	 <p>材料：その他材料</p>		<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <p><b>IgH遺伝子再構成、TRB再構成で材料がリンパ節の場合は、こちらの容器を使用してください。</b></p>

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HG [検]	 <p>材料：骨髓</p>	血液疾患染色体検査	<p>【添加物】保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は凍結保存して下さい。</li> <li>・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい</li> <li>・色が薄いピンクの状態で使用してください。</li> </ul>
	 <p>材料：リンパ節</p>		<p>【添加物】保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用容器は凍結保存して下さい。</li> <li>・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい</li> </ul>
	 <p>材料：血液</p>		<p>【採血量】最低 1mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダラベル参照)</p> <p>【添加物】ヘパリンNa</p>
	 <p>材料：気管支洗浄液・上記以外</p>		<p>【添加物】なし</p>


識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
I		結核菌群同定(PCR) MAC DNA(PCR) レジオネラ核酸同定	【添加物】 なし 【物品コード】 425882 (5本入)
NK [検]		DLST (ヘパリン) ※検査薬剤が ヘパリン系するとき	【採血量】 1 薬剤で 12mL、1 薬剤増すごとに 5mL 増し。 患者の白血球数によって変更あり。 (詳細は DLST 専用申込用紙の DLST 補足事項参照) 【添加物】 CPD 液 【注意事項】 <b>DLST 専用申込用紙</b> を添えて提出して下さい
M30 [検]		乳酸, ビルビン酸	【採血量】 1mL 【添加物】 除蛋白液(0.8N 過塩素酸) 【注意事項】 未使用容器は <b>冷蔵保存</b> して下さい
PAC [検]		PAIgG	【採血量】 7.5mL 【添加物】 ACD-A 保存液 【注意事項】 アルミ包装開封後 1 ヶ月以内に使用してください。血小板数量不足を防ぐため 2 本採血。
PCF [検]		RAS 遺伝子変異解析 (BEAMing)	【採血量】 10mL 【添加物】 EDTA - 3K、細胞保存剤 【注意事項】 検体は採取後、当日中にご提出ください。

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
PE2 [検][配]		エンドトキシン定量 β-D-グルカン	【採血量】 2mL 【添加物】 ヘパリン Na
PH5 [検][配]		T-SPOT	【採血量】 5mL 【添加物】 ヘパリン Na
PNR [検][配]		ビタミン B1, ビタミン B2	【採血量】 2mL 【添加物】 EDTA-2Na 【注意事項】 遮光採血管で中が見づらいため、提出時に検体が入っているかよく確認してください。
Q [検]		β-トロンボグロブリン 血小板第4因子	【採血量】 2.7mL 【添加物】 テオフィリン, アデノシン, ジピリダモール, クエン酸, クエン酸 Na 【注意事項】 未使用容器は <b>冷蔵保存</b> して下さい。 <b>駆血帯をしなくて</b> 採血し、直ちに血液を入れ転倒混和し、 <b>氷水に入れて提出して下さい</b> 。2 シリンジ法ではじめの血液 2mL を捨て、次の血液 2.7mL を採取して下さい。10mL 以上の採血は避け、できるだけ血管壁を損傷しないようスムーズに採取して下さい。血液を流し入れた後の数回の振とう以外、 <b>可能な限り検体を振動させないでください</b> 。
S5F [検][配]		HBV DNA定量 HCVコアジェノタイプ HCV遺伝子検査	【採血量】 5mL 【添加物】 凝固促進剤, 血清分離剤 <sup>ゲル</sup>

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
U		虫卵検査 (沈殿法) 消化状態 CDトキシンA/B ノロウイルス抗原 ロタウイルス抗原 アデノウイルス抗原	<b>【添加物】</b> なし <b>【注意事項】</b> 母指頭大(1.0g)以上の検体が必要です。 同一オーダーの検体ラベルを容器本数分印刷し各容器に貼付して提出してください。 <b>【物品コード】</b> 425881 (採便管)
U [検]		ノロウイルス抗原 (直腸便採取時のみ)	<b>【添加物】</b> なし <b>【注意事項】</b>
U [検]		ロタウイルス抗原 アデノウイルス抗原 (直腸便採取時のみ、同時依頼時は採取1本で検査可能)	<b>【注意事項】</b> ・スワブで採取された場合は検体量不足による偽陰性となることがあります。母指頭大(1.0g)以上の検体を採取できる場合は上記の採便管で提出をお願いします。 ・各種スワブは検査部にあります。
U10 [検]		尿のクラミジアトラコマティス うがい液のクラミジアトラコマティス 膣トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出	<b>【添加物】</b> グリアジン塩酸塩
V50 [検]		クラミジアトラコマティス 膣トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出	<b>【添加物】</b> 塩酸グアニジン

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
W3 [検]		HPV DNA同定 中～高リスク型	【添加物】 保存液
XR5 [検]		髄液リン酸化タウ蛋白	【添加物】 なし 【注意事項】 青いラインがある方を上にして検体を分注し、スクリーキャップをしっかりと閉めて提出してください。
Y1 [検]		尿アミノ酸分析, 尿トランスフェリン蓄尿, 尿内分泌検査	【添加物】 なし
18 [検]		尿中 FDP	【採尿量】 2mL 【添加物】 抗プラスミン剤
68 [検]		セレン	【採尿量】 3mL 【添加物】 凝固促進剤、血清分離剤ゲル 【注意事項】 必ず指定容器で採取し、採取後は別の容器に移さず、専用検体としてご提出ください (同じ容器を用いる項目は同一検体でも可)。



識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
80 [検]	 <p>100mm</p> <p>太 16φ</p>	HIV遺伝子検査	【採血量】 8mL 【添加物】 EDTA-2K, 血漿分離剤ゲル

## &lt;細菌検査&gt;

## \* 注意事項

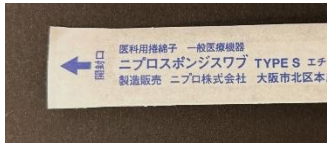


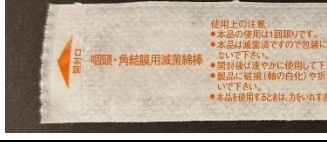

- ・ オーダーラベルを縦に貼り、検体は立てたままご提出ください。
- ・ 抗菌薬投与開始前または次の抗菌薬投与直前の採取が望ましいです。
- ・ **[検]**：必要時に検査部よりお渡しします。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。

(上←) 検体容器 (→下)	主な検査材料	採取量	保管温度/注意事項	添加物/ 物品コード
 好気ボトル (緑)	血液	10 mL	<b>【保管温度】 室温</b> <b>【注意事項】</b> ・ 採取部位、ボトル穿刺部の消毒を十分行い、採取量を守って血液を入れてください。 ・ ボトルのバーコードを覆わないようにオーダーラベルを縦に貼ってください。	<b>【添加物】</b> 吸着ポリマービーズ <b>【物品コード】</b> 451401 <b>【名称】</b> FA Plus培養ボトル
 嫌気ボトル (橙)				<b>【添加物】</b> 吸着ポリマービーズ <b>【物品コード】</b> 451402 <b>【名称】</b> FN Plus培養ボトル
 小児 (好気) ボトル (黄)		4 mL		<b>【添加物】</b> 吸着ポリマービーズ <b>【物品コード】</b> 451403 <b>【名称】</b> PF Plus培養ボトル
 抗酸菌 (緑)：採血管 <b>[検]</b>	血液、骨髄液	10 mL	<b>【保管温度】</b> 冷蔵 (4℃) <b>【注意事項】</b> ・ <b>採取部位、採血管穿刺部の消毒を十分行い</b> 、採取量を守って血液を入れて下さい。	<b>【添加物】</b> ヘパリンNa  <b>[検]</b> 消毒用物品をセットにしたものを検査部にてお渡しします。

(上←) 検体容器 (→下)	主な検査材料	採取量	保管温度/注意事項	添加物/ 物品コード
 <p>滅菌採痰容器</p>	喀痰	1 mL以上	<p>【保管温度】 冷蔵 (4 °C)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うがいなどで口腔内を清潔にしてから採取して下さい。</li> <li>・唾液ではなく痰を採取して下さい。</li> </ul>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【物品コード】 425882 (5本入)</p> <p>【名称】 PSマルチチューブ</p>
 <p>滅菌試験管</p>	気管支肺胞洗浄液、穿刺液、膿瘍、ドレーン排液	1 mL以上	<p>【保管温度】 冷蔵 (4 °C)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れしないで下さい。</li> </ul>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p> <p>【名称】 PSスクリー中試験管</p>
	髄液	1 mL以上	<p>【保管温度】 <b>室温</b></p>	
	尿	1 mL以上	<p>【保管温度】 冷蔵 (4 °C)</p> <p><b>※淋菌目的の場合は室温</b></p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れしないで下さい。</li> <li>・尿バックに溜まった尿は検査には不適です。</li> </ul>	
	カテ先端	5 cm程度	<p>【保管温度】 冷蔵 (4 °C)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0.5 mL程の滅菌生食水を入れ、検体の乾燥を防いで下さい。</li> </ul>	
	組織	5 mm片	<p>【保管温度】 冷蔵 (4 °C)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0.5 mL程の滅菌生食水に浸し、検体の乾燥を防いで下さい。</li> <li>・小片にして入れてください。</li> </ul>	

(上←) 検体容器 (→下)	主な検査材料	採取量	保管温度/注意事項	添加物/ 物品コード
 シードチューブII	膿瘍、組織	1 mL以上	<b>【保管温度】</b> 冷蔵 (4℃) <b>【注意事項】</b> ・嫌気性菌目的の場合はこちらでご提出下さい。 (好気性菌と嫌気性菌を同時に検査可能です。) ・固形検体の場合はゲルに埋め込んでください。 ・検体を入れる際は垂直を保ったまま入れ、輸送してください。	<b>【添加物】</b> 寒天 <b>【物品コード】</b> 451282 (10本入) <b>【名称】</b> シードチューブII
 滅菌綿棒 (太・黒)	分泌物、拭い液		<b>【保管温度】</b> 冷蔵 (4℃) <b>※淋菌目的の場合は室温</b> <b>【注意事項】</b> ・検体量確保のため、採取部位をしっかりと拭って下さい。 ・検体量を多く採取できる滅菌綿棒(太・黒)の使用を推奨します。	<b>【添加物】</b> チャコール加アミーズ培地 <b>【物品コード】</b> 450536 <b>【名称】</b> トランシステム
 滅菌綿棒 (細・オレンジ)	拭い液			<b>【添加物】</b> チャコール加アミーズ培地 <b>【物品コード】</b> 450537 <b>【名称】</b> トランシステム OLG
 採便管	便	固形便:母指頭大以上 水様便:1 mL以上	<b>【保管温度】</b> 冷蔵 (4℃) <b>【注意事項】</b> ・検体量は、容器付属のサジの量では不十分です。 母指頭大 (1 g) 以上の検体が必要です。	<b>【添加物】</b> なし <b>【物品コード】</b> 425881 (5本入) <b>【名称】</b> 採便管
 直腸スワブ [検]	耐性菌効 (便・直腸)		<b>【保管温度】</b> 冷蔵 (4℃) <b>【注意事項】</b> ・ <b>耐性菌スクリーニングでのみ使用可</b> ・直腸スワブの場合は検体量不足により検出感度が下がる可能性があります。	<b>【添加物】</b> なし <b>[検]</b> 必要時に検査部で払い出します。
 滅菌コップ	腹膜透析液 (PD排液)			50 mL以上

## 採取スワブ一覧

検査項目	材料	スワブ		提出容器	
インフルエンザ抗原 /SARS-CoV-2 抗原	鼻咽頭ぬぐい液	ニプロスポンジ スワブ TYPE S 【物品コード】 443360			滅菌
		HUBY-COTIX 検体採取用綿棒			滅菌
RS ウイルス抗原	鼻咽頭ぬぐい液	鼻腔用 BR スワブ EN			滅菌
溶連菌抗原	咽頭ぬぐい液	咽頭・角結膜用 滅菌綿棒			滅菌
アデノウイルス抗原	鼻腔ぬぐい液	鼻腔用 BR スワブ EN			滅菌
	咽頭ぬぐい液 角結膜ぬぐい液	咽頭・角結膜用 BR スワブ E			滅菌
水痘・帯状疱疹ウイルス抗原	皮疹内容物 ぬぐい液	ニプロスポンジ スワブ TYPE S 【物品コード】 443360			滅菌

検査項目	材料	スワブ		提出容器	
SARS-CoV-2 (PCR)	鼻咽頭ぬぐい液	メディクスワブ 植毛綿棒 NA02			Co
FilmArray 呼吸器パネル	鼻咽頭ぬぐい液				
感染制御部【専用】 耐性菌スクリーニング	直腸便	直腸便用滅菌綿棒			
ノロウイルス抗原	直腸便				
ロタウイルス抗原 /便中アデノウイルス抗原	直腸便	スポンジスワブ FR			滅菌
細菌培養	分泌物 / ぬぐい液等	滅菌綿棒(太・黒) 【物品コード】 450536			
		滅菌綿棒(細・オレンジ) 【物品コード】 450537			

## 改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
		(省略)各一覽の改訂履歴は以下の旧版を参照のこと 院内検査項目一覽:第 27 版、基準範囲一覽:第 40 版、採取容器一覽:第 40 版
28	2023.4.10	院内検査項目一覽に基準範囲一覽と採取容器一覽を統合
29	2023.4.13	Page 20 視覚誘発電位と反復神経刺激を(医師枠)と(技師枠)に分類 視覚誘発電位(技師枠)は検査方法も記載 Page 29 マイコプラズマ抗原を削除
30	2023.6.15	【検査項目一覽】 ・免疫化学項目を検査コード順から関連項目順に並び替え。略称の追加。 ・表参照となっている基準範囲の表を該当する項目があるページへ移動。 ・蛋白分画(尿)から TP/CRE 比を削除 ・核酸同定(結核菌群+rpob)の所要時間から説明文を削除。 【採取容器一覽】 ・識別記号「黄」に亜鉛の注意事項を追記。 ・識別記号「短紫」にエペロリムス、多発性骨髄腫マルチカラー10を追記。 ・識別記号「ARR」を追記。 ・識別記号「I」にレジオネラ拡散同定を追記。 ・識別記号「U10」「V50」に臍トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時拡散検出を追記。 ・識別記号「18」の並び順を修正 ・細菌検査の見出しを「識別記号」⇒「材料」に変更
31	2023.7.15	誤字など軽微な修正 【検査項目一覽】 ・HBcrAg を追加 ・ホルター心電図、長時間ホルター心電図、特殊解析ホルター心電図(3誘導、12誘導)の備考欄に解析について記載し、表下部に注釈を記載 ・特殊解析ホルター心電図(3誘導、12誘導)の報告項目名称を記載 【採取容器一覽】 ・識別番号「Co[検]」のサブと容器を変更。添加物を変更。注意事項を追記。
32	2023.10.5	誤字など軽微な修正 【検査項目一覽】 ・「ヒトヘルペスウイルス 1-8 DNA(PCR)」を「ヒトヘルペスウイルス 1-6 DNA(PCR)」に変更 ・デングウイルス抗原抗体定性を追加 ・水痘帯状疱疹ウイルス抗原定性を追加 ・HBV-DNA 定量を追加
33	2023.11.6	【検査項目一覽】 ・HBV-DNA の報告項目に定性を追加 【採取容器一覽】 ・識別番号「赤」を「濃黄」に変更
34	2023.12.5	【検査項目一覽】 ・便中カルプロテクチンの参考基準範囲にクローン病の病態把握の補助の値を追加 ・マウスピース効果判定を追加
35	2024.2.5	【採取容器一覽】 HBV-DNA の検査方法(TMA 法)を削除
36	2024.3.5	誤字など軽微な修正 【検査項目一覽】 ・血清重炭酸塩を追加 ・浸透圧の位置を重炭酸の後に変更・血清浸透圧の所要時間を 45 分から 30 分に変更 ・骨髄像の所要時間1日から2週間に変更 【採取容器一覽】 ・識別記号「黄」に血清重炭酸塩を追加 ・識別記号「HA」に IgH 遺伝子再構成、TRB 再構成とその注意事項を追記
37	2024.4.5	【検査項目一覽】 ・トランスフェリン飽和度の所要時間を空白から 45 分に修正 ・培養同定(一般細菌)の所要時間を「2-3 日」から「2-10 日」に変更 ・核酸同定(抗酸菌群)の所要時間を「1 か月」から「1 日」に変更 ・薬剤感受性(一般細菌)の検査方法「またはディスク拡散法」を削除 ・薬剤感受性(抗酸菌)の検査方法を「比率法(間接法)」から「濃度比率法、液体培地希釈法」に変更 ・遺伝子検査 呼吸器パネル検出病原体の名称を修正 ・遺伝子検査 SARS-CoV-2 PCR の検体量に「喀痰・唾液(1mL)」、所要時間に「60-120 分」を追記 ・HIT 抗体(定性)を追加 【採取容器一覽】 ・識別記号「青」に HIT 抗体を追記 ・識別記号「濃黄」にキャップの物品コードを追記
38	2024.7.5	【検査項目一覽】 ・尿定性の尿 pH の基準範囲を 4.5~7.5 に修正
39	2024.8.5	【検査項目一覽】 ・遺伝子検査「ウイルス 12 種定性定量」、「ウイルス 12 種定性」削除 【採取容器一覽】 ・血液培養ボトルの変更に伴い、写真・添加剤・物品コードの変更 ・血液培養(抗酸菌)外注化に伴い、採血管・採取量・保存方法・払い出し方法を変更 ・膿・分泌物、鼻汁・咽頭の滅菌綿棒(太・黒)、滅菌綿棒(細・オレンジ)の名称と物品コードを変更

40	2024.9.5	<p>【検査項目一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シアル化糖鎖抗原(KL-6)の検査方法および測定時間を変更。</li> <li>・肺サーファクタントプロテイン D (SP-D)を追記。</li> </ul> <p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血液培養ボトルの採取量を変更しました。</li> <li>・濃・分泌物の検体容器変更に伴い、写真・名称・添加剤・物品コードを変更。</li> </ul>
41	2024.10.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙デザイン変更(TMDU⇒科学大)</li> <li>・POCT をイムノクロマト検査に修正</li> </ul> <p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ抗原、SARS-CoV-2 抗原、RS ウイルス抗原、溶連菌抗原、アデノウイルス抗原検査の検体採取用スワブ一覧を作成</li> </ul>
42	2024.11.5	<p>【検査項目一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エステラーゼ染色を削除</li> </ul> <p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロタウイルス、アデノウイルス抗原のスワブ・採取容器の画像を変更</li> <li>・イムノクロマト法抗原検査の採取容器に「スワブは採取スワブ一覧参照」の文言を追加</li> <li>・【採取スワブ一覧】の項目を新規作成</li> </ul>
43	2024.12.5	<p>【検査項目一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝子検査「ヒトヘルペスウイルス 1-6DNA (PCR)」、「細菌・真菌リボソーム RNA (PCR)」を削除</li> <li>・C. neoformans/gattii → Cryptococcus neoformans/gattii に修正</li> </ul> <p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・識別記号「薄橙」の「金属用は、採血後直ちに提出してください。」の文言を削除</li> </ul>
44	2025.1.6	<p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・識別記号「長紫」からビタミン B1 を削除。識別記号「AZZ」を削除。識別記号「PNR」を追記。</li> <li>・DLST の 1 薬剤の必要量を 12mL に変更。</li> <li>・CAPD 排液→腹膜透析液(PD 排液)に変更</li> </ul>
45	2025.2.5	<p>【検査項目一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エペロリムスを追記</li> </ul>
46	2025.3.5	<p>【検査項目一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HBcrAg: 所要時間を 60 分から 70 分に変更</li> <li>・軽微な誤字修正</li> <li>・結核菌群遺伝子を細菌検査から遺伝子検査の表に移行</li> <li>・細菌検査: 表レイアウト変更、嫌気培養・抗酸菌塗抹の所要時間変更、前回値参照とする注釈を追記、結核菌隔離解除目的に関する記載を追記</li> </ul> <p>【採取容器一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検体検査: 識別番号「Co」に採取量を追記</li> <li>・細菌検査: レイアウト変更、血培ボトルの注意事項「胸水、腹水などの穿刺液を入れないでください」を削除、シードチューブ II 使用時の注意事項を追記、</li> <li>・採取スワブ一覧の細菌培養の材料変更</li> </ul>